

絵描きの旅人、ユウ イチのスケッチブ ックに貯まった大 量の哲学材料集

街の公園には

特にこの町は歴史的にも洪水の被害が大きかったこ

ともあり、

貯水庫が設けられている。

雨水を貯め、洪水を防ぐ役割、そして臨時の時に給水として水を利用する役割の 2 種類がある。

とある旅人の絵描きユウイチは

その街に生活の拠点を置くのではあるが、

基本的には日本中を旅している。

自らのスケッチブックに貯まった

大量の絵を描くため、そして良い人生を歩んでいくための哲学の材料を処理するのに苦労していた。

どうすればいい絵が描けるのだろうか？

そう考え、長い人生の中で色々と経験を元に描き貯めていたその集大成のような

思考材料集である。

溜まりすぎて多すぎるのではないかと思うことがあるのだ。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。